

都市農業に関する情報交換会の開催

農地の貸借、担い手確保や環境対策等、阪神地域の都市農業が抱える課題を踏まえ、関係機関の協力を得て課題解決に向けた情報交換会を開催

○ 施策分類

都市農業

○ きっかけ・背景、課題の把握

都市農業が中心である阪神地域の自治体や農業者との意見交換を通じて、農産物残渣処理や農業機械の稼働音等の都市部特有の課題を抱えていることが明らかになり、さらに他県の取組を知りたい等の要望があった。これら現場の声に応えるため、兵庫県拠点として情報交換会を企画して関係機関に協力要請。令和7年9月17日、阪神地域の都市農業関係者が一堂に集まり互いの課題やその対応策等を共有し、課題解決やネットワーク構築につなげていくことを目的とした情報交換会を開催。

○ 取組の内容

当拠点が参集範囲や効果的な内容を検討し関係機関と調整。大阪府拠点をはじめ関係機関の協力を得て、兵庫県・大阪府の都市農業地域の農業者、JAや行政機関等から53名が参加。内容は現場視察と座学の2部構成とし、ほ場や栽培施設を見学しながら都市農業ならではの工夫や地域住民に配慮した事例の紹介、座学では先駆的な農業者から都市農業を活かした取組や経営戦略等を紹介。意見交換は、参加者同士のコミュニケーションの機会を確保するため、4グループに分かれて実施。それぞれが抱えている課題やその対応策等について活発な意見交換が行われた。

○ 効果・成果、今後の方向性

本省・本局・他拠点・関係機関との連携により、県域を越えたネットワーク作りのきっかけとなった。参加者アンケートでは、現場視察は約9割意見交換は約7割が満足等と回答。また、今後、都市農業をテーマとする会議があれば「参加したい」の回答は約7割であった。今回の取組で構築したネットワークやノウハウ等を活かして、引き続き都市農業の課題解決につなげていきたい。

○ほ場見学の様子



○会場の様子



○都市農業の現状等について説明



○意見交換会の様子



体制図

